

## サブスクリプション

JJ1SXA/池

サブスクリプション(Subscription)は簡単に加入できて便利な一方で、解約方法が分かりづらくて困っている人も多いようです、解約したつもりでも実際には解約できておらず、料金の引き落としが続いてしまうといった例も珍しく無いそうです。

サブスクリプションは、一定期間一定額の料金を支払って利用できるサービスのことで、サービスの利用頻度や利用量などによって料金が変わることが無いサービスです。

主に音楽配信や動画配信、電子書籍などのデジタルコンテンツで、サブスクリプションのサービスが多い傾向にあるようです。

加入や契約の手続きが簡単なのが特徴ですが、いったん加入や契約をすると、解約手続きをしない限り契約が自動更新される仕組みです。

契約が継続されていれば、サービスを全く利用しなかったとしても料金が発生し続けます、そのため、必要なくなった場合には解約手続きをしなければならないのです。

また、只今キャンペーン期間中に付き、最初の一定期間のみ無料とか、格安料金ですと言うようなサービスもありますが、普通は無料期間が終わると自動的に有料利用に切り替わり、無料ならとか、こんな格安の料金ならとかとそこだけに目を奪われて、サブスクリプションのことなど、頭の隅にもなく、簡単に契約したり、加入する人も多いのも現状。

見にくい、わかりにくいと言っても、サブスクリプションであることが明記され、解約方法もわかりにくく難しくても、解約できるのだから合法的で、詐欺には当たらないようです。

ということで申し込んだものの、そのまま解約手続きをしないと料金が発生します、解約手続き以前に、前記のように。加入や契約の段階で、サブスクリプションで有ることに気づかなかったということは、解約手続きについても理解していないのも当然です。

クレジットカードの請求書の内容も良く見ないと、引き落としが続いていることに気づかず、余計な出費を重ねることになります。

また、この解約手続きも、加入・契約は日本語だが、解約手続きは英語のケースもあります、英語が得意なら良いが、そうで無いと解約手続きがなかなか進まないということになります。

高齢者は、このような仕組みがなかなか理解できず、解約手続きもままならずで、解約に時間がかかり、その間料金は引き落とされ、全く詐欺に合ったような状態になります、便利なサブスクリプションも悪質な業者が悪意をもって利用すれば、合法的であっても、詐欺に近くなります。

実は私も、サブスクリプションであることに気付かず、1件の利用料金500円という甘言につられて、あるサービスを利用したことがあります。

JCBカードでの支払いだったが、請求書の点検がいい加減で、4,500円の料金を引かれていたのに気付かず、4,500円の2回目の引き落としで気づき、急ぎ解約手続きをしたが、悪いことに、SXBのメルアドで契約したことをすっかり忘れ、何度もメールのやり取りで何とか解約できましたが、無駄な出費で高い費用の勉強でした。

料金は、初回月は500円だが次回月以降は月4,500円だったので、計9,000円の無駄な出費だった。

(2024年1月記)